

パークナード・グラン吹田SST

2022.08.03



INDEX

I. 吹田SSTにおける街づくり

- 1-1. タウンコンセプト
- 1-2. カーボンニュートラル
- 1-3. レジリエンス
- 1-4. ウェルビーイング

II. パークナード・グラン吹田SST

- 2-1. コンセプト
- 2-2. 環境への配慮
- 2-3. 災害への備え
- 2-4. 先進の取り組み



1. 吹田SSTにおける街づくり



サステナブル・スマートタウン

Suita SSTA
OSAKA

Suitable Town for Fine Tomorrows

社会のあるべき姿を提案するまち

先進企業15団体と吹田市が連携し、「カーボンニュートラル」「レジリエンス」に取り組み「ウェルビーイングライフ」を目指した「サステイナブル・スマートタウン」を創造しました。

Carbon Neutral

実質再生可能エネルギー100%
のまちづくり

Resilience

非常時の停電リスクなど
災害に強いまちづくり

Wellbeing Life

「多世代居住」「健康」「地域共生」
をタウンテーマにしたまちづくり

◆関西初の「CASBEE街区」Sランクを取得 ※2021年3月時点

◆令和2年度「激甚化する災害に対応したエネルギー自給エリア等構築支援事業」に採択

カーボンニュートラルへの取り組み

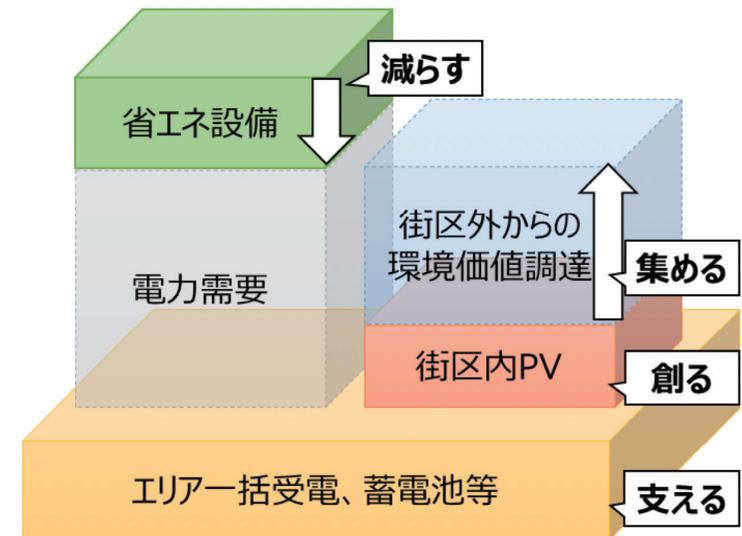
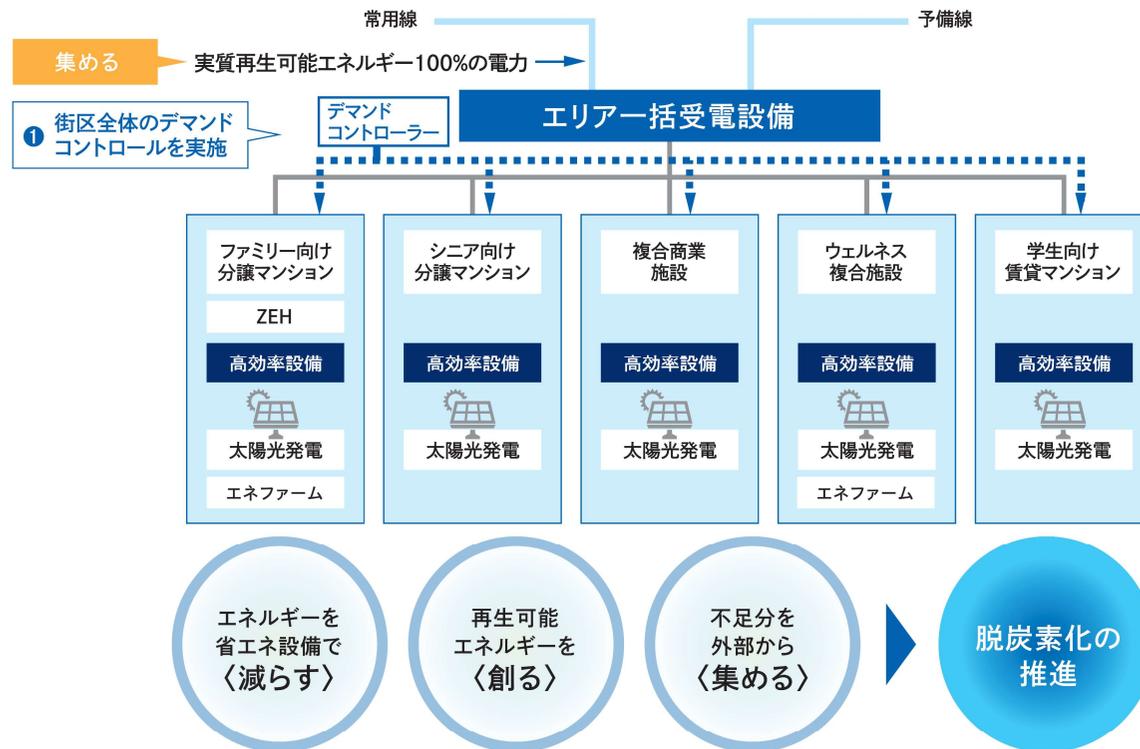
非化石証書を持つ環境価値を付加した電気を「街区全体で一括受電」し、消費する電力を「**実質再生可能エネルギー100%**」で賄う「**日本初^{※1}の再エネ100タウン**」を実現しています。

エリア一括受電システムで「再エネ」を利用するとともに、太陽光発電などで「創エネ」、省エネ設備の導入やデマンドコントロールなどで「省エネ」に取り組んでいます

街全体の導入設備による**CO2削減量**

太陽光発電	28.99 t
エネファーム	43.32 t
ジェネライト	3.53 t
デマンド制御	3.20 t

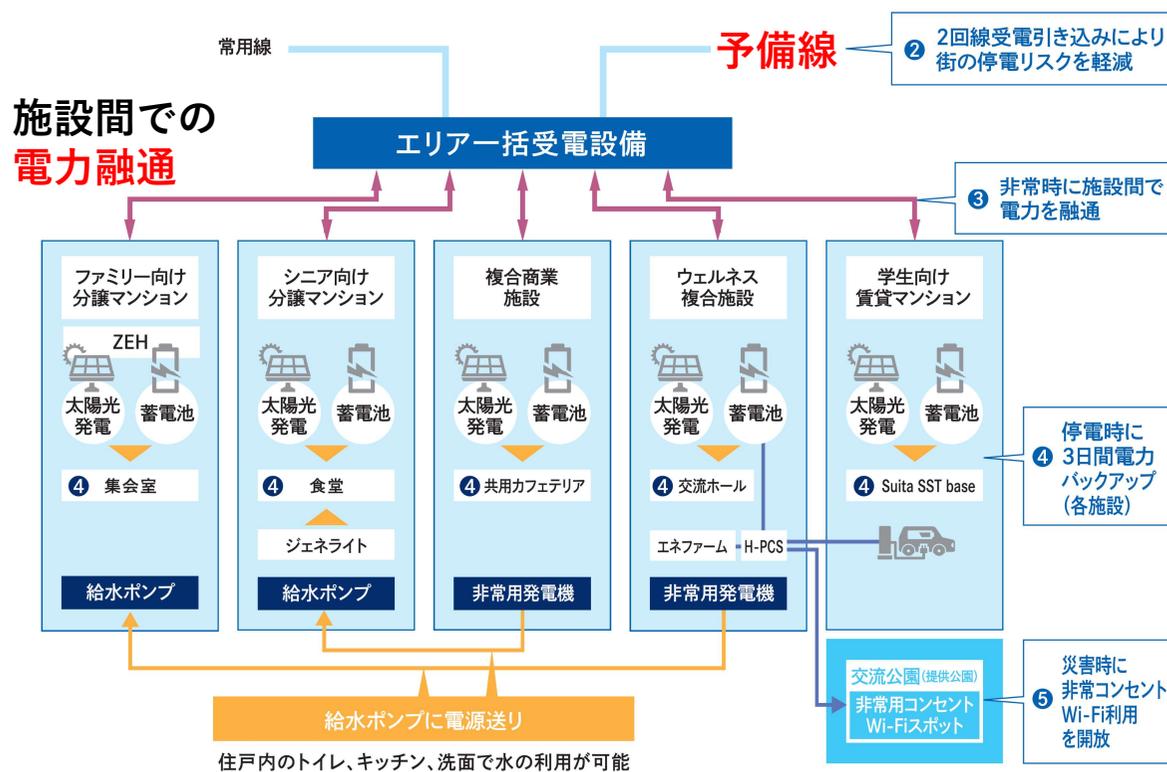
合計 79.04t



※1 商業施設、住宅施設を含む街全体を対象とする取り組みは日本初です。（関西電力調べ）街全体の消費電力を継続的に実質再生可能エネルギー100%とすることを目指します。

レジリエンスの強化への取り組み

常用線と別に**予備線**も引き込み、**街全体の停電リスクを軽減**。
各施設に**バックアップ電源**を備えて**停電時に3日間電気を確保**するとともに、**エリア一括受電**を活かして「施設を跨ぐ**給電**」や「施設間での**電力融通**」が可能な**レジリエンスタウン**を創造

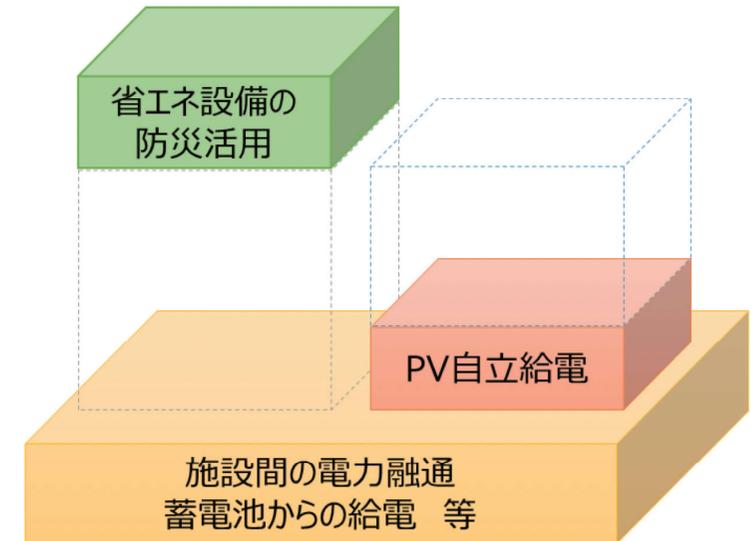


施設間での給電

※H-PCS：ハイブリッドパワーコンディショナーシステム

バックアップ電源

- 蓄電池
(太陽光発電、エネファーム)
- ジェネライト



ウェルビーイングライフの実現に向けた取り組み

タウンテーマ「健康」「多世代居住」「地域共生」の実現に向け、まちづくりの設計にあたって**健康まちづくりコード**を策定。科学的エビデンスに基づき、「出会いの場」「歩きたくなる空間」などの**街区設計**に取り組んでまいりました。

ウェルビーイング ライフの拠点となる交流公園



- 目に触れる
- 音に触れる
- 光・風に触れる
- 匂いに触れる
- 身体で感じる
- 社会とつながる
- 美とつながる
- 身体を動かす
- 身体をつくる

安心・安全・快適性を高めた緑豊かな散策路



- 目に触れる
- 音に触れる
- 光・風に触れる
- 匂いに触れる
- 身体で感じる



2. パークナード・グラン吹田SST



Suita MIRAI FRONT

環境にやさしく、災害に強い、先進の仕組み

脱炭素をはじめとする「**環境への配慮**」と高いレジリエンス性を備えた「**災害への備え**」に加え、**便利・安全・快適**や**省エネ**を促す設備導入など「**先進の取り組み**」を行っています。

環境にやさしく

ZEH-M Orientedの導入
周辺環境に配慮した外構計画

災害に強い

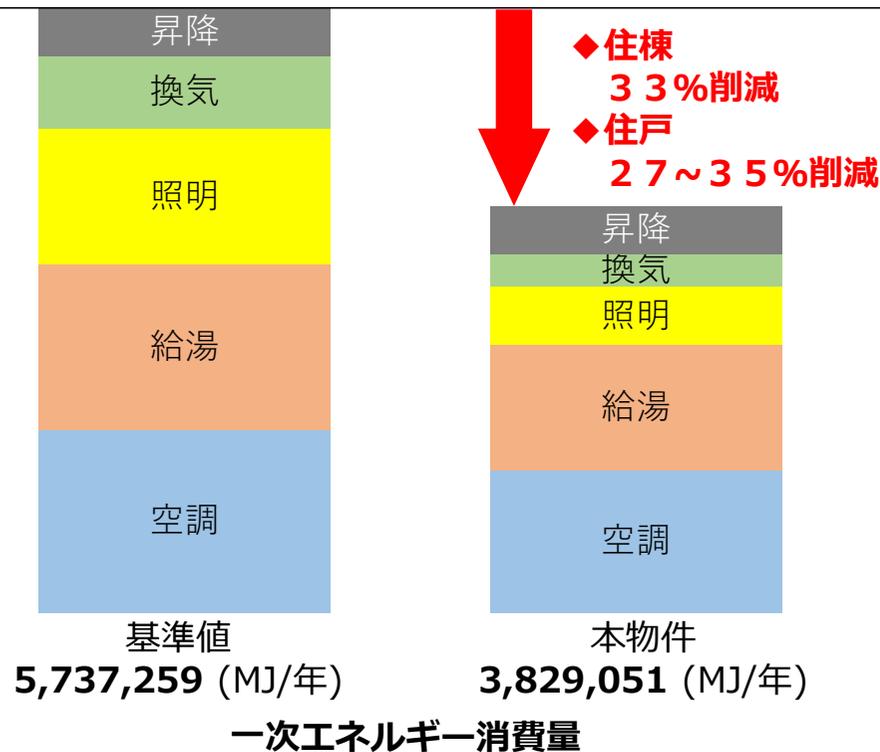
蓄電池ほか、レジリエンスに優れた設備機器

先進の仕組み

快適な暮らしの実現に取り組む設備機器

ZEH-M Oriented による環境にやさしい建物

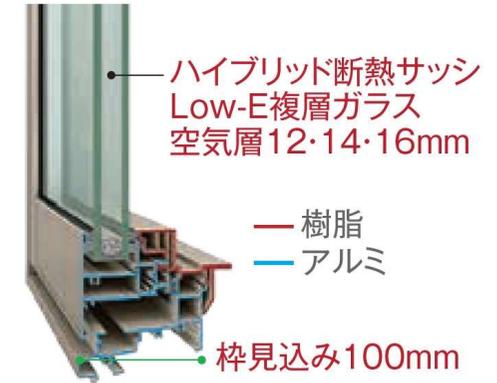
共用部を含む全体の一次エネルギー消費量を**20%以上削減**。
開口部にアルミ樹脂複合サッシとLow-E複層ガラスを採用、
壁・天井に断熱材を施し高断熱空間を実現。**ZEH-M Oriented**
の基準を満たし、**高層ZEH-M支援事業に採択**されました。



[一般的な仕様]



[パークナード・グラン吹田SST]



$$U_A = 0.6 \text{ W/m}^2 \cdot \text{K 以下}$$

$$\eta_{AC} = 2.8 \text{ W/m}^2 \cdot \text{K 以下}$$



最高ランクの★5

周辺環境に配慮した外構計画

南面に**街に開かれた緑豊かな散策路**を設けて**歩きたくなる街**と繋がり、北側に**公園に面した集会室**を配置して街と繋げました。



まちとつながる集会室



歩きたくなる散策路

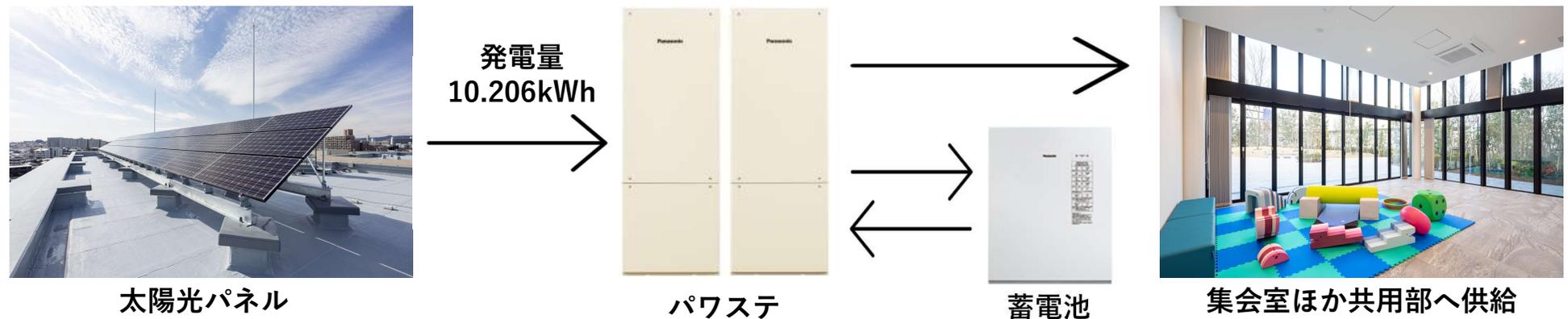


歩きたくなる散策路



レジリエンス性に優れた設備

屋上に**太陽光パネル**（創蓄連系システム）を設置、平時は共用部の照明電力を補助し、停電時は非常用照明・非常用コンセントに給電します。住戸には、**エコキュート**と**エネファーム**を採用。**省エネ**と災害時の**レジリエンス性の向上**に取り組んでいます。



エコキュート

**20L ポリタンク
18.5個分**

非常用用水として
使用可能

参考写真

エネファーム

最大500W

自立運転による
発電継続

給湯/床暖房
使用可能

参考写真

高効率設備による省エネのくらし

照明・換気設備

LED照明、**高効率換気**【比消費電力0.2W/(m³/h)以下】を採用
空調設備

高効率空調機を採用（専有部のLDに標準装備）

給湯設備（エコキュート）

給湯効率は電気エネルギーのみの場合と比べ、**電気消費量 約1/3**

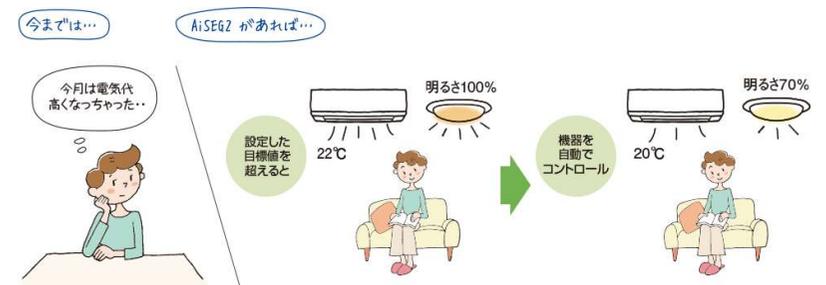
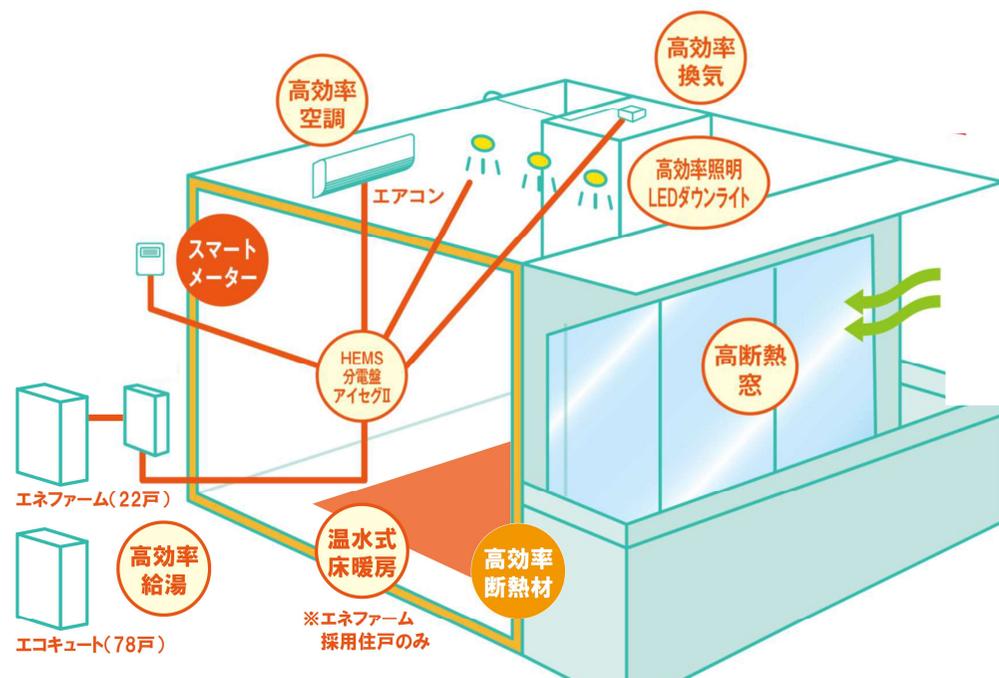
給湯設備（エネファーム）

自家発電することで、発電所での排熱や送電のロスがなくなり、**エネルギー利用率は約97%**の高効率



IoT・HEMSにより快適で暮らしやすい生活と省エネ意識の向上

AiSEG2の導入により、外出先での「照明の遠隔操作」「玄関扉の施錠」「給湯器操作」「エアコン操作」など暮らしに便利で快適な機能を付加し、**エネルギーの見える化**による**省エネへの意識**の向上とサポートを図っています。



EV・PHV充電器によるCO2削減

電気自動車の普及に先駆け、環境にやさしいEV・PHV用充電器を駐車区画の**3割超の27台**を設置。

27台がガソリン車から電気自動車に変更されると…

ガソリン車の場合

- ・CO2排出量 : 100km走行で「13kg-CO2」
- ・年間走行距離 : 6,000km/年 として試算

→ **CO2削減量** = 21,060kg-CO2/年 ÷ 「**21 t-CO2/年**」削減



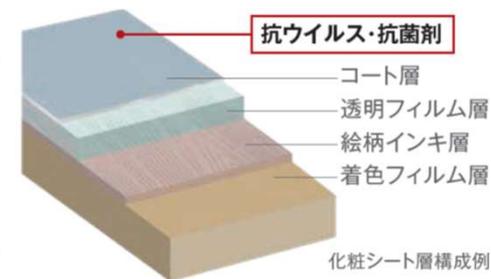
抗ウイルス・抗菌仕様の内装材

健康で過ごせるように、「**抗ウイルス・抗菌仕様**」のフローリング材と建具の面材シートを採用しています

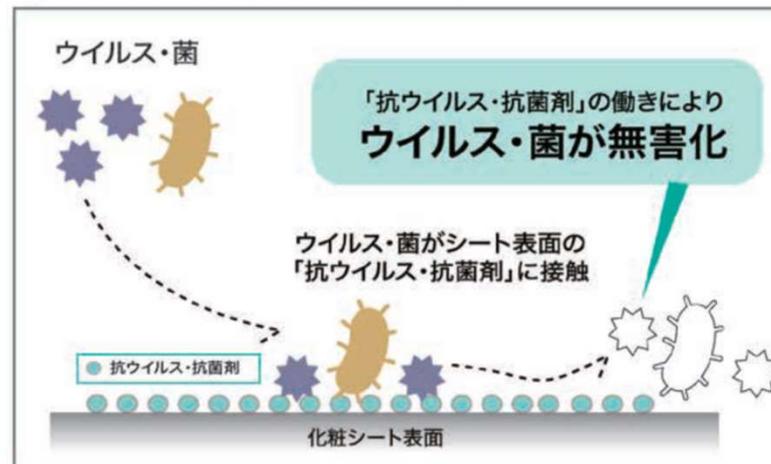
抗ウイルス・抗菌仕様フローリングや木製建具の面材シート

SIAA認証を取得した抗ウイルス・抗菌仕様の凸版印刷株式会社のオレフィン化粧シートを採用しています。
 ※フローリングは「101 REPREA®」、木製建具は「101 ECO SHEET」を採用しています。
 ※「101 REPREA®」は凸版印刷株式会社の登録商標です。

- ① コーティング技術を用いて、無機の銀系抗ウイルス・抗菌剤を均一に分散しています。
- ② 無機の銀系抗ウイルス・抗菌剤の効果は表面にいる限り半永久的に持続します。
- ③ 銀は人体にも害がなく、古くから使われている安心、安全な材料です。

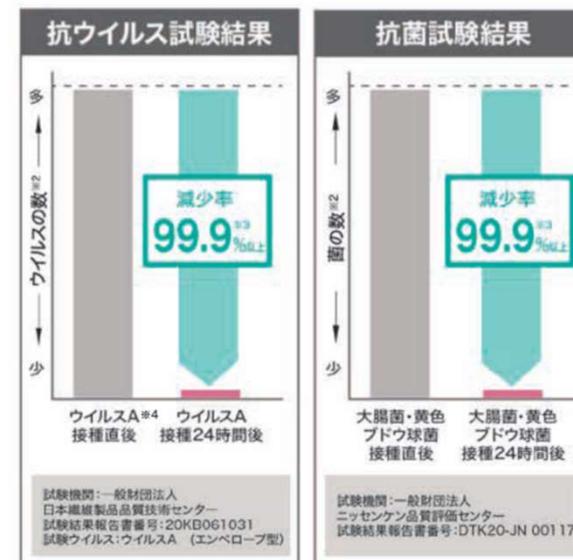


抗ウイルス・抗菌仕様のイメージ



※1.試験結果の一例であり、性能を保証するものではありません。※2.薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、正確な項目の表記ができないため、「ウイルスの数」及び「菌の数」と記載しています。※3.試験結果報告書に記載されている結果値を基に、当社にて算出しています。※4.薬機法の関係上、特定のウイルス名が表記できないため、ウイルスAと記載しています。

抗ウイルス・抗菌試験結果^{※1}



所在地 吹田市岸部中5丁目97-20

建築主 パナソニックホームズ株式会社
J R西日本不動産開発株式会社

設計 株式会社IAO竹田設計

施工 不二建設株式会社

構造・規模 RC造 地上8階

用途 共同住宅

戸数 100戸

敷地面積 3,921.48m²

建築面積 1,555.92m²

延べ面積 8,987.95m²





落ち着いた雰囲気のリビー
サイネージでまちの情報を共有

オーナーを迎えるエントランスホール

正面の坪庭が絵画のような印象を与える





公園と隣接



健康まちづくりのコンセプトに基づいた遊歩道

集会室と公園

公園と一体の空間として
開放感ある利用ができる



集会室とあそび道具

雨の日でも子どもが元気に遊べる空間づくり

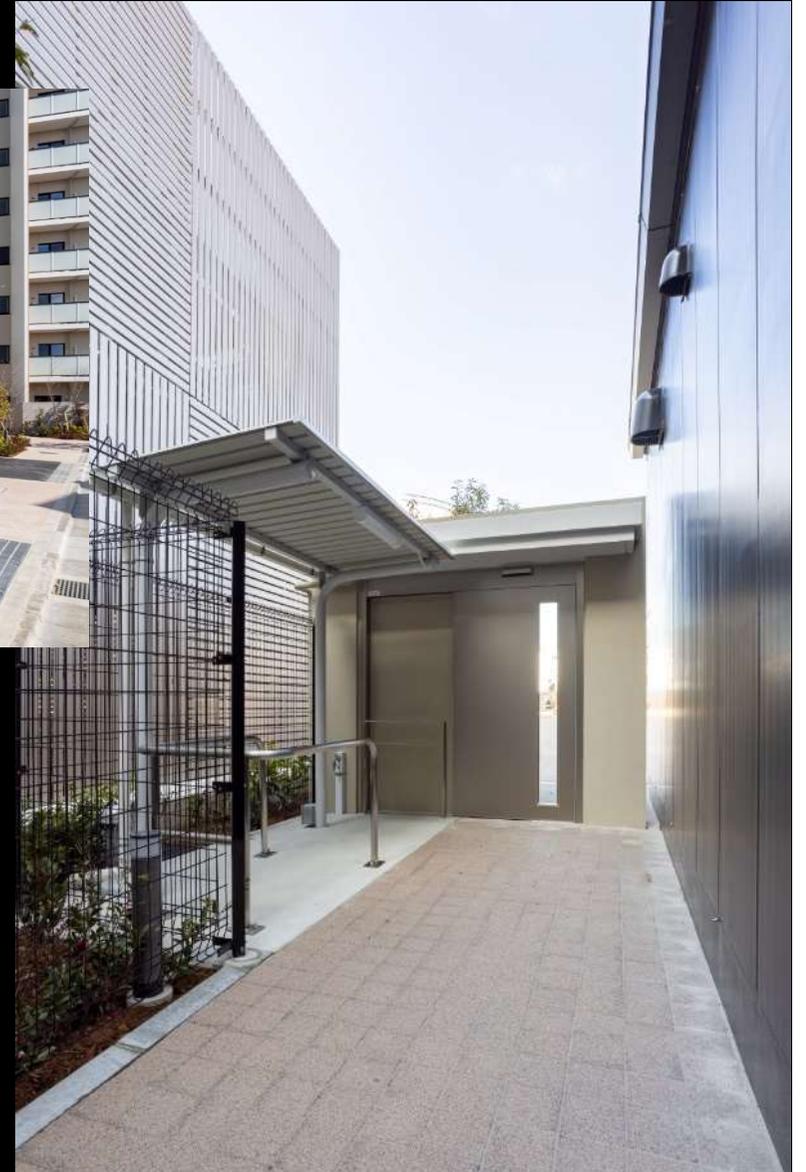


公園に直接つながるサブエントランスには、街の商業施設で利用できる買物用のカートを収納するカート置場を設置

ゴミ置場までの動線は雨に濡れないように庇を設置



1階住戸には専用駐車場を設け特別感を演出



Fin

